



平成27年度 補助事業等実績報告書

平成28年1月22日

函館市長 工藤 壽樹 様

住所

補助事業者等

氏名または団体名 女那川町内会  
および代表者氏名 本部長 (女那川町内会長)  
横手 義孝

補助事業等の名称 函館市自主防災組織防災資機材整備事業

平成27年12月15日函総務をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成28年1月22日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	400,000円
補助金等領収済額	金	400,000円
補助金等領収未済額	金	0円

補助事業等の計画（実績）書

申請者の概要	設立年月日 平成26年9月1日
	構 成 員 10名
	<p>営む主な事業</p> <p>女那川町内会では，町内会に7つの各専門部があり，各専門部で年間事業を展開している。主な事業として，春・秋のクリーングリーン作戦や資源回収事業，街灯の定期巡回点検などの環境整備に関する事業，高齢者に対する敬老会などの事業を実施しております。平成23年3月11日に発生した東日本大震災による東北地方の被害状況を踏まえ，地区内の防災力向上を目的に，平成26年9月1日町内会内部に自主防災会を立ち上げ，地域内の避難路の確認や草刈り・避難訓練の実施など，防災意識向上を含む防災啓発活動にも積極的に取り組んでおります。</p>
補助事業等の内容	<p>災害が発生した際には，被災者の救出活動や消火活動などが多発し，行政などによる公助が不足することも予想されるため，地域住民の共助による組織的な防災活動が重要となる。</p> <p>そのため，本自主防災会では，組織の設立にあわせ，防災活動に必要な資機材を備え，地域の防災力の向上を図ることができた。</p>
補助事業等の実施による効果	<p>防災活動に必要な資機材を，自主防災会が備えることにより，災害発生時の初動における地域住民の避難誘導や初期消火活動などの防災活動が可能となることから，地域の共助力を高め，防災力の向上が期待できた。</p>
備 考	

- (注) 1. この様式は，補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。(別紙も可)
3. 工事の施行を伴う場合は，その実施設計書および図面を添付すること。
4. その他必要と認められた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

単位：円

項目	本年度予算額		本年度決算額		増	減	内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業			
函館市補助金	400,000	400,000	400,000	400,000	0	0	
町会自己資金	39,000	39,000	22,604	22,604	16,396	16,396	
合 計	439,000	439,000	422,604	422,604	16,396	16,396	

支出の部

項目	本年度予算額		本年度決算額		増	減	内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業			
救出活動費	270,000	270,000	269,568	269,568	432	432	発電機など
救護活動費	12,000	12,000	6,156	6,156	5,844	5,844	毛布
生活維持活動費	157,000	157,000	146,880	146,880	10,120	10,120	テントなど
合 計	439,000	439,000	422,604	422,604	16,396	16,396	

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。  
 2. 項目は、詳細に区分して記載すること。  
 3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。  
 4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。  
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。